

平成26年度施策評価調書

整理番号	27
評価担当課	大学事務局総務課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	地域との連携(5-5-3)		
総合計画の位置づけ	基本目標	5	心豊かな人と文化を育むまちづくり
	主要施策	5	大学教育の充実

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	大学のもつ機能を活用し、名寄市を中心とした地域課題に協働で取り組み、地域との連携を図る。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	道北地域研究所の全道産学官連携推進協議会への参画、名寄市立大学教員の名寄市保健医療福祉推進協議会委員等各種行政組織への推薦。「道北地域振興を考える研究会」(自治体職員、北海道大学教員、名寄市立大学名誉教授、名寄市立大学教員等が会員)との連携協力。
施策の課題	道北地域研究所に専任となる常勤職員を配置できていない。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H23	H24	H25	目標年度(年度)
研究所年報「地域と住民」の発行	研究成果の地域への公表の有無	目標値	1	1	1	
		実績値	1	1	1	
		進捗率	100%	100%	100%	
公開講座の参加人数	公開講座の参加人数	目標値	150	150	150	
		実績値	346	122	62	
		進捗率	231%	81%	41%	
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	道北地域研究所を中心に、地域課題の解決に努めている。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

今後も、関係機関と連携して、取組を継続していく。

6 ワーキンググループの意見等

1次評価のとおり

7 外部評価の意見等

1次評価のとおり

8 2次評価の意見等

1次評価のとおり

9 施策を構成する事務事業

(1)H25年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H25決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	道北地域研究所の 運営	名寄市立大学教員及び学外 研究員による諸課題の研究、 公開講座の開催ほか	3,129	a	a	a	a	a	A	A	A

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)